

第80期中間報告書

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

Sensor Innovation 北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成25年9月30日をもって第80期上半期を終了いたしましたので、当社グループの

営業の概要ならびに中間決算につきましてご報告申し上げます。

■当中間期の概況

当中間期における世界経済は、米国では緩やかな回復基調が続いたものの、中国など新興国における経済成長率の 鈍化を主因に、先行き不透明な状況で推移しました。

わが国におきましても、個人消費や輸出が持ち直しに向かったものの、景気回復は緩やかなものとなりました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、自動車関連需要が堅調に推移し、スマートフォンやタブレットなど携帯情報端末需要の拡大も持続しましたが、薄型テレビやパソコンの需要低迷が続きました。

こうした状況のなかで、当社グループ (当社および連結子会社) は、各品種総じて受注が振るわず、特に前半は生産が停滞したことから、引続き全般的なコストの削減に努めました。

その結果、当中間期における当社グループの業績は、売上高は円安に伴い22,739百万円(前年同期比十12.7%)となりましたが、損益面につきましては、営業利益51百万円(前年同期比△82.0%)、経常利益139百万円(前年同期比十74.2%)、中間純利益6百万円(前年同期比△94.6%)となりました。

■財政状態

当中間期末における資産合計は、前期末比で、現預金が減少したものの、生産の回復に伴い、売上債権とたな卸資産が増加したことを主因に、168百万円増加し、負債合計は、有利子負債を主体に、360百万円減少しました。

純資産合計につきましては、前期末比で、中間純利益により6百万円増加し、配当金の支払いにより251百万円減少しましたが、円安に伴い為替換算調整勘定が623百万円増加したことなどから、529百万円の増加となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、税金等調整前中間純利益75百万円、減価償却費783百万円に対し、売上債権及びたな卸資産が1,349百万円増加し、仕入債務の増加は212百万円となったことなどから、営業活動によるキャッシュ・フローは、370百万円の支出となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出を主体に、171百万円の支出となり、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少および配当金の支払いを主因に、1,308百万円の支出となりました。

なお、中間配当につきましては、財務体質の強化を図る観点から、遺憾ながら見送らせていただきたいと存じます。 何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

■通期の見通し

アジア経済の減速などを背景に、景況は依然として不透明感が強く、当社グループといたしましては、徹底した生産 性の向上を図るとともに、新規分野への拡販を推進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田 信治



中間連結財務諸表

■中間連結貸借対照表(平成25年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金 額
(資産の部)	
流動資産	21,124
現金及び預金	4,561
受取手形及び売掛金	9,713
たな卸資産	5,715
繰延税金資産	455
その他	694
貸倒引当金	△17
固定資産	15,169
有形固定資産	11,329
建物及び構築物	3,294
機械装置及び運搬具	4,744
土地	2,920
その他	370
無形固定資産	349
投資その他の資産	3,490
投資有価証券	1,464
繰延税金資産	1,290
貸倒引当金	△567
その他	1,302
資 産 合 計	36,293

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	15,335
支払手形及び買掛金	10,090
短期借入金	3,779
未払法人税等	122
賞与引当金	294
その他	1,047
固定負債	9,257
長期借入金	4,096
繰延税金負債	383
退職給付引当金	3,881
その他	896
負債合計	24,593
(純資産の部)	
株主資本	10,025
資本金	5,200
資本剰余金	5,108
利益剰余金	840
自己株式	△1,123
その他の包括利益累計額	957
その他有価証券評価差額金	144
繰延ヘッジ損益	△3
土地再評価差額金	639
為替換算調整勘定	176
少数株主持分	716
純資産合計	11,700
負債・純資産合計	36,293

⁽注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■中間連結損益計算書

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)	(単位:百万円)
科 目	金 額
売上高	22,739
売上原価	20,178
売上総利益	2,561
販売費及び一般管理費	2,510
営業利益	51
営業外収益	268
受取利息及び受取配当金	44
為替差益	13
その他	210
営業外費用	179
支払利息	62
その他	117
経常利益	139
特別利益	20
投資有価証券売却益	12
その他	7
特別損失	83
減損損失	6
固定資産売却損	14
固定資産除却損	8
たな卸資産評価損	42
その他	12
税金等調整前中間純利益	75
法人税等	76
少数株主損益調整前中間純損失	△0
少数株主損失	△6
中間純利益	6

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)中間連結キャッシュ・フロー計算書

= (S(1)) 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A171 H
(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)	(単位:百万円)
科目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	75
減価償却費	783
減損損失	6
売上債権の増加額	△956
たな卸資産の増加額	△392
仕入債務の増加額	212
その他	△99
営業活動によるキャッシュ・フロー	△370
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△362
投資有価証券の取得による支出	△11
その他	202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	43
長期借入金の純減額	△1,068
自己株式の取得による支出	△6
配当金の支払額	△251
その他	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	317
現金及び現金同等物の減少額	△1,533
現金及び現金同等物の期首残高	5,043
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,510

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 中間連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

(単位:百万円)

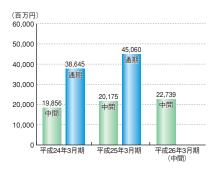
(TE : EXI)										
	株主資本				その他の包括利益累計額					
	資本金	資 本 剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他 有価証券 評価 差額金	繰 延 ヘッジ 損 益	土 地 再評価 差額金	為替換算 調整勘定	少数株主 持 分
当 期 首 残 高	5,200	5,360	830	△1,116	10,273	81	△6	643	△447	624
当中間期変動額	_	△251	10	△6	△247	63	3	△4	623	91
剰 余 金 の 配 当		△251			△251					
中 間 純 利 益			6		6					
自己株式の取得				△6	△6					
土地再評価差額金の取崩			4		4					
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						63	3	△4	623	91
当 中 間 期 末 残 高	5,200	5,108	840	△1,123	10,025	144	△3	639	176	716

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

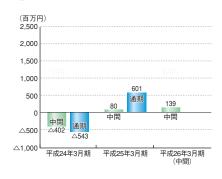


連結決算ハイライト

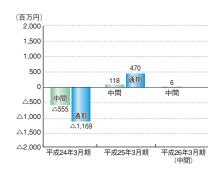
■売上高



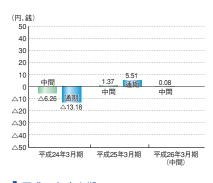
■経常利益(損失)



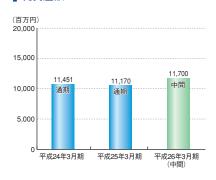
■中間(当期)純利益(損失)



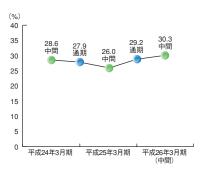
■ 一株当たり中間(当期)純利益(損失)金額



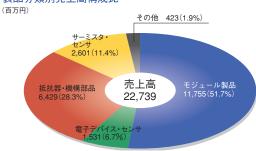
■純資産額



■自己資本比率

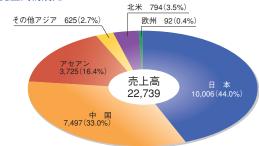


▼ 平成25年度上期 製品分類別売上高構成比



▼成25年度上期 地域別売上高構成比

(百万円)



会社の概況 (平成25年9月30日現在)

■株式の状況

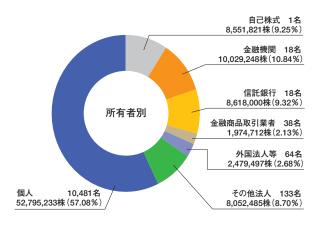
発行可能株式総数	250,000,000株
発行済株式の総数	92,500,996株
株 主 数	10,753名

▼ 大 株 主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数			
北電工取引先持株会	2,506 ^{千株}			
株式会社 北陸銀行	2,314			
株式会社 北國銀行	2,183			
北電工従業員持株会	2,081			
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,687			
前田建設工業株式会社	1,648			
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,579			
株式会社 ホクタテ	1,465			
株式会社 富山銀行	1,398			
野村正也	1,163			

- (注) 1. 当社は自己株式8,551千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外 しております。
 - 2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

■所有者別分布状況



■会社概要

社		名	北陸電気工業株式会社
英	文 社	名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所	在	地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
Т	E	L	076-467-1111
F	Α	Χ	076-468-1508
U	R	L	http://www.hdk.co.jp/
設		立	1943年(昭和18年) 4月4日
資	本	金	5,200百万円
事	業内	容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・ 湿度等各種センサおよびハイブリッドIC、モジュー ル製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品 の開発・製造・販売、その他の事業

■取締役および監査役

代表	取絲	谷 役会長	野	村	Ē	也
代表	取締	\$役社長······	^っ 津	<i>t</i> ċ ⊞	信	治
代表	取締	6役専務······	野	むら 村	かず 和	雄
常務	野網	爷役	が能	논 쯤	_{ひろ}	^{ふみ}
取	締	役·····	たに <mark>谷</mark>	かわ		能
取	締	役·····	* 多	だ 田	もり 订	男
常勤	監査	征	神	だ 田		かる
監	査	役·····	また の北之	その 遠	*** 雅	ゆき
監	査	役·····	さか 坂	もと 本	しげ 重	かず
監	査	役·····	松松	もと 本	雅	논 쯤

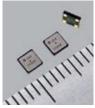
(注) 北之園雅章、坂本重一、松本雅登の各氏は、社外監査役であります。



製品紹介

■各種センサ群

「気圧センサ]



小型気圧センサ

2.5mm角と業界最小クラスの気圧センサを開発しました。気圧計、気象モニタ、高度計、カーナビ、腕時計、HDD、部屋の開閉検知、更にはスマートフォンへの搭載等各方面への用途が見込まれます。

[超小型マイクロヒータ]



MEMSガスセンサ

MEMS技術を使用した省エネタイプの超小型マイクロヒータを開発しました。メンブレン構造で低熱容量設計(素早い立ち上がり)に加えて、高耐久性で長寿命設計となっています。更にこのマイクロヒータと他社とのコラボレーションにより、消費電力が従来比10分の1のガスセンサを開発しております。これにより、アルコールチェッカ、口臭チェッカ、エアーモニタといった様々なモジュールへの応用が可能です。

[フォースセンサ]



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やゲームのアクセルコントロールボタン等各種アプリケーションに対応可能です。

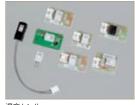
[圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

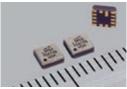
ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ 単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力 センサモジュールをラインナップしています。 中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検 知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、 デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付け タイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い洗浄機、エコキュー ト等各種水位センシングのニーズに対応しています。

[湿度センサ]



湿度センサ

[3軸加速度センサ] 快適な生活空間に 欠かせない湿度セ ンサ。エアコン、



3軸加速度センサ

スマートフォンやタブレット端末の画面切り替えやモーションセンシング、電子コンパスの補正用、HDDの保護用、その他電子辞書、カロリーメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。

[自動車用センサ]



自動車用センサ



加湿器等の生活家

電の他、事務機器

等幅広い分野で使

用されています。

カーエアコン用湿度センサ

自動車には、快適性、安全性、更には、地球環境の向上を実現するために、様々なセンサが使用されています。これら自動車用センサは、高精度であることに加えて厳しい環境変化にも十分機能することができる様に高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

独自の素材、構 造によってサー

ジ耐圧、耐パ

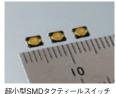
ルス性に優れた

チップ抵抗器で

す。従来同サイ

■注目製品

「超小型SMDタクティールスイッチ」



スマートフォンやタブレット 端末向けの超小型・低背の SMDタクティールスイッチで す。従来品より約1/4のサ イズながら、動作寿命は 10万~100万回と高信頼性 を確保しています。

[耐サージ形高電力チップ抵抗器]



ズ品に比べて 耐サージ形高電力チップ抵抗器 定格電力が大きく車載用として最適です。

[JAXA認定チップ抵抗器]



高電力形、耐サージチップ抵抗器 JAXA認定の宇宙用の高 信頼性チップ抵抗器です。

■主要製品

[モジュール製品]







スマートフォンや

車載電装品、生活

家電等の製品に欠

かせない各種チッ

プ部品。当社では

0402サイズの超小

型チップ抵抗器の

各種電子回路機能モジュール

タブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモ ジュールを用意しております。 ジュールです。その他自動車電装用モジュール、各種機能モ また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層ス ジュールも製造しております。

[高周波部品・圧電部品]







スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、 先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンや スマートメーターをはじめ各種用途向けの特定省電力無線モ

> ピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低 消費電力で環境にやさしい製品です。

> > あらゆる機

器に使用さ

れるタク

ティールス

イッチ。当

社では、汎

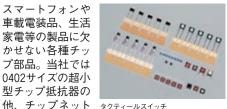
「各種チップ部品]



各種チップ部品

ワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出 用チップ低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチッ ン、タブレット端末用の小型SMD品等各 スルーホール基板は、民 プ抵抗器、高電力チップ抵抗器(長辺電極チップ抵抗器) 種タイプをラインナップしております。 等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ、チップタク ティールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

「機構部品]



電向けの防水タイプ、更にはスマートフォーる自動車。当社のペースト

「ペーストスルーホール基板」



用タイプの 銀・銅ペーストスルーホール基板 他、白物家 ますます電子化が進展す 生用電子機器の他、自動 車のメーターパネル用とし ても使用されております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株 主 名 簿 管 理 人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3. 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いたします。

ご案内

INFORMATION

記載の中間連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



http://www.hdk.co.jp/



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508 3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさ しい「水なし印刷」を採用しています。